

部 局 経 営 方 針

平成 2 2 年度

薩摩川内市

部局名	総務部 工事検査監【契約検査課】	部局長名	落合 正浩
-----	------------------	------	-------

部局内の 経営資源	当初予算	0. 3 億円		
	構成人員	職員	嘱託	計
		1 1 人	人	1 1 人

①部局の使命 (組織の存在価値)	透明性・競争性・公平性・客観性の確保を基本とし、談合のしにくい入札制度，ダンピング受注の防止，工事品質の確保，行政効率の向上及び地元優良業者の育成に努める。	②組織目標像	【施策の目標像】 (1) 公平公正で透明性及び競争性が高く，工事品質の確保と不良業者が排除される入札契約システムが運営されている。 (2)高い品質管理とコスト縮減が達成され，安全で安心な公共施設を供用するため，厳正な工事成績評価システムが運営されている。 【組織の目標像】 安全で品質の高い公共施設を提供するため，市民及び請負者と一体となって，速やかに課題解決ができる入札契約・工事管理能力のある職員・組織となっている。
---------------------	--	--------	---

平成 2 2 年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標(めざそう値)	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況（年度中間）	⑧年度末の達成状況
入札・契約手続きの効率化	(1) 入札・契約事務の簡素化 (2) 契約グループ職員のスキルアップ	① 入札・契約事務のマニュアル作成 ② 公告文のパターン化 ③ 入札・契約Q&Aの作成 ④ 時代に即した入札・契約事務の情報収集と本市の現状分析	○ ①一般競争，指名競争における改善事項を整理し，マニュアル作成中 ②現行のパターン化された公告文の課題整理中 ③第1次は作成済み。第2次に向けた事例の整理中 ④契約Gミーティングを定期開催しながら，情報収集と現状分析を実施中	○ ①入札参加資格要件，工事成績評価型入札の制度化を行った。 ②入札公告文のパターン化を行った ③第2次に向けたグループ内の調整を行った。 ④ミーティングを随時実施しながら，入札・契約事務に係る情報収集を行い，検討を行った。

部 局 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

公共調達の品質管理・施工管理の向上	(1) 受注者との連携による工事品質と施工管理の向上 ・工事成績評定点の書類部門の簡素化 ・工事成績評定点の底上げ ・工事成績評定点の細分化の試行	【受注者と監督員との連携強化による工事品質・施工管理の充実】 ① 出前講座の開催 (受注者・職員) ② ワーキングの開催(監督員・契約検査課) 土木・設備・上水道の実施 ③ 工事成績評定運用マニュアルについて評価対象項目に係る評価基準の整理	○	①出前講座を実施中 (8回実施済) 意見交換会を行いながら品質・施工管理の充実を図っている。 ②ワーキング開催に向けて関係課との調整中 ③評価対象項目の整理作業中	○	① 出前講座を年9回実施した。 ② 水道施設工事に係るワーキングを3回開催した。 ③評価対象項目を整理を行い、集約作業を行った。
監督員・検査員・請負業者のスキルアップ	(1) 監督員・検査員のスキルアップ (2) 工事成績評定点の平均点をH21年度から1ポイントアップする。	① 監督員会議の開催 ② 研修会の実施 ・国・県から講師を招聘して研修会及び現場実習を実施する。 ・研修講師(民間)を招聘して研修会を実施する。 ・民間研修に参加する。 ・初任者・2年目研修会を開催する。 ③ 資格取得 国家取得等の情報を提供し資格取得者を増やす。 ④ 初回打ち合わせマニュアルによる、「初回打ち合わせ」の充実を図り、単純ミスを無くし、工期を短縮し、工事品質を向上させる。	○	①5月に監督員会議の実施 ②・9月に県から講師を招聘し、建築・電気・設備の研修を実施 ・9月～10月に民間講師を招聘し、CAD研修を実施 ・民間研修会には随時参加中 ・5月に初任者・2年目研修会を実施 ・10月に国から講師を招聘し、工事現場研修を実施 ・11月に民間から講師を招聘し、工事監理研修を実施予定 ・1月に県から講師を招聘し、工事現場研修を実施予定 ③情報提供を随時行っている。 ④初回打ち合わせに上司も参加することにより、工事品質	○	① 5月に監督員会議を開催(108名参加) 5月、7月、9月に関係課長会議を開催 ②・5月及び12月に初任者・2年目研修会を実施 ・9月に県から講師を招聘し、建築・電気・設備の研修を実施(26名参加) ・9月～10月に民間講師を招聘しCAD研修を実施(40名参加) ・研修会派遣研修を実施(18研修、25名) ・10月に国から講師を招聘し、工事現場研修を実施(26名参加)

部 局 経 営 方 針

平成 2 2 年度

薩摩川内市

				の向上を図っている。		・ 11 月に民間講師を招聘し、技術系職員研修を実施（29 名参加） ③ 情報提供を随時行った。 ④ 初回打ち合わせに上司も参加することにより、工事品質の向上を図られた。
⑦年度中間総括	入札・契約手続きの効率化について検討を進め、また、工事品質と施工管理の向上に向けて出前講座及び意見交換会を開催している。 監督員、検査員のスキルアップのため、監督員会議及び新任技術者職員研修の開催のほか、国県及び民間から講師を招聘しての現場研修を開催し、研修施設への派遣研修も実施しているなど、予定どおり進んでいる。 今後も、目標達成に向け、取り組んでいく。					
⑨年度末総括	技術職員のスキルアップ研修を予定どおり実施し、技術職員のスキルアップが図られた。 来年度も、スキルアップ研修を継続し、監督員及び検査員の更なるスキルアップ向上を図る。 入札・契約手続きの効率化及び工事品質と施工管理の向上を図るため、出前講座及び意見交換会を開催し、受注者との連携による工事品質と施工管理の向上がなされ、工事成績評定の平均点が昨年度と比較し、1.71 ポイントアップした（2 月末現在）。 年間を総括し、目標は達成できた。 来年度も、入札契約事務の適正化と工事品質確保に向け、積極的に取り組んでいく。					